

# ダイヤゴム化工 株式会社

## 高品質なゴム素材を提供

- 企画力自信有
- オンライン技術
- メイドインジャパン
- 試作可小ロット
- 量産対応



朝の3S活動の様子

主な事業内容	主な取引先(納入先)	主な製品
ゴム練加工生地の製造・販売	免振ゴムメーカー、薬品メーカー、パッキンメーカー、文具メーカーほか	免振ゴム練加工生地、キャスター用練加工生地、印鑑用・印鑑マット用練加工生地

### 業務内容 小ロット即納体制を実現

あらゆるゴム製品の元となるカーボンマスターバッチ、色物練生地の製造・販売を行っている。前身の「亜細亜商工」から培ってきたゴムの配合レシピをもとに、顧客の要望に合う性能を備えた生地の配合設計も行っている。卸売時代から天然ゴムやCR（クロロプレンゴム）などの商品を扱ってきたため、特に天然ゴムやCRの練りに強みを持ち、配合設計では、耐摩耗性や耐油性、高硬度の練りを得意とする。顧客の必要量に応じた練生地の生産が可能で、需要が多い練生地については材料ストックを準備しており、即納体制を整えている。同社では色物と黒物の両方のゴム練を行っており、それぞれ別工場を構えていることで、質の高い加工を実現している。

### 強み 自社規格を設け 安定した品質で提供

尾崎好泰社長が開発した品質管理システム「Q太」と、ゴム練生地の試験機器「キュラストメーター」を連動させ、ゴムの加硫時間などを測定している。これら2つの機器を連動させることで、1つの練生地に対し5つの項目で異常

### 社内改革 働きたくなる 社内環境づくりに注力

現在、3S（整理・整頓・清掃）活動に特に力を入れており、2年半前から毎朝5分間、床磨きなど製造現場の清掃を行っている。また3S活動を推進する企業の勉強会に参加するなど、精力的に活動している。その成果は社員の美化意識や現場の作業効率の向上など、徐々に実を結びつつある。製造現場では、飛散ししやすいカーボンを扱うため、汚れの発生源を断つことを今後の課題としている。一方、若手社員の育成にも注力しており、関西ゴム技術研修所が主催する勉強会を若手社員に受講させ、ゴムの基礎から理解できるように取り組んでいる。今後もこれらの活動を積極的に行い、社員が働きたくなる環境づくりを進めていく。

がないかを確認することが可能となる。また、蓄積したデータから自社規格を作成、各種ゴムの合否判定の基準を数値化している。同社が製造するゴム練加工生地は、顧客に納品された後、プレス成形を経て市場に流通する。顧客が常に安心して生産できる練生地を提供できるよう、これらのシステムを駆使して安定した品質を提供している。

### 代表者あいさつ



専務取締役 尾崎 航平さん

当社は姉妹会社である「亜細亜商工(株)」の製造部門を担っています。前身の卸商時代から培ってきた天然ゴム、CRの練加工知識をもとに、免震ゴムやキャスター、パッキンゴムなど、顧客の要望に応じた用途、性能を備えた配合設計と練加工を行っています。

### 主な保有設備

- バンパリーミキサー 250馬力75L 1機
- 75リッターニーダー 125馬力75L 1機
- 22インチロール 12P 高圧巻線型モーター 2機
- 18インチロール 8P高圧モーターブレンダー付 1機 8P高圧モーター速度調整付 1機

大阪 01

住所 / 〒581-0075 八尾市 渋川町6-1-1  
TEL / 072-994-0200  
FAX / 072-994-0673  
創業 / 昭和38年2月  
設立 / 昭和38年2月  
資本金 / 1,000万円  
従業員 / 8名



ダイヤゴム化工・亜細亜商工の社長・社員一同



ゴムの加工現場の風景



<http://asia.la.coocan.jp/>